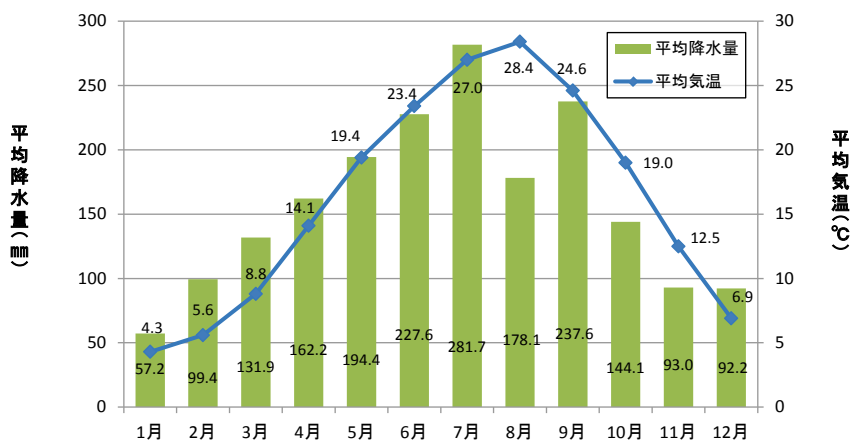


資料編

資料編

1 市域の概要

(1) 気象



注)2006 (平成 18) ~2015 (平成 27) 年の岐阜地方気象台の 10 年間平均値。

資料 : 気象庁ホームページ

図-10 岐阜市における月別気温と降水量

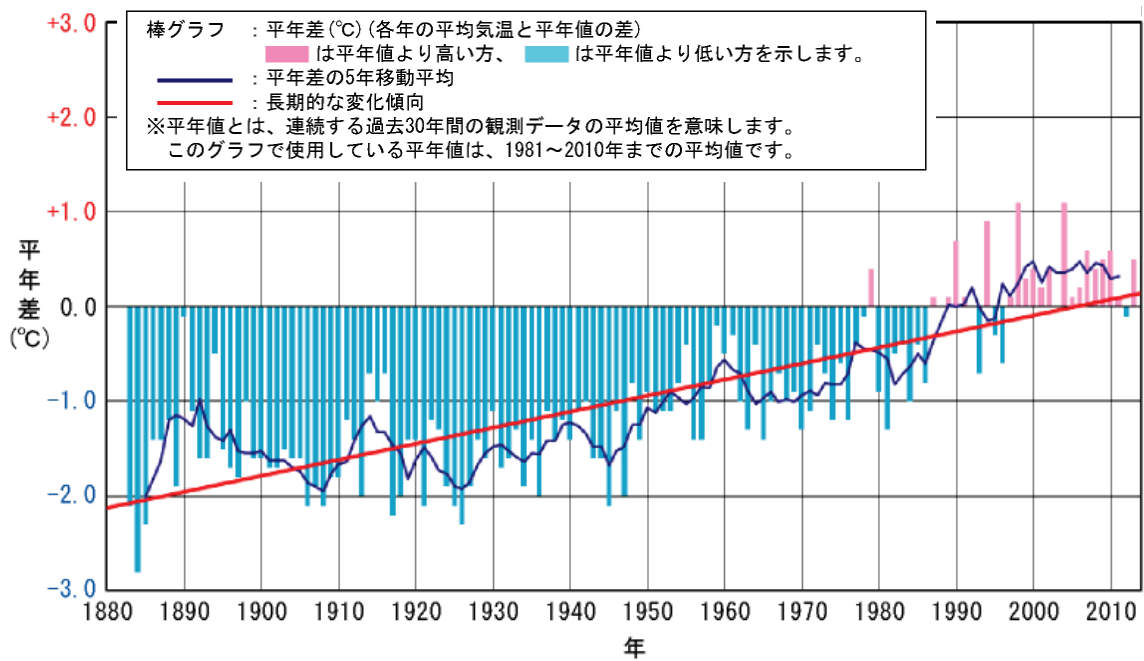
表-4 岐阜県内の主な気象観測地点との比較

単位: °C、mm

	岐阜	高山	多治見	大垣	中津川	八幡
平均気温	16.2	11.4	15.4	16.0	14.0	12.9
最高気温	21.0	17.5	21.6	20.5	19.6	19.0
最低気温	12.0	6.9	9.9	12.2	8.8	8.3
年間降水量	1,899.2	1,790.8	1,677.5	2,005.9	1,832.4	2,770.2

注)2006 (平成 18) ~2015 (平成 27) 年の 10 年間平均値 岐阜地方気象台、高山特別地域気象観測所、他はアメダス。

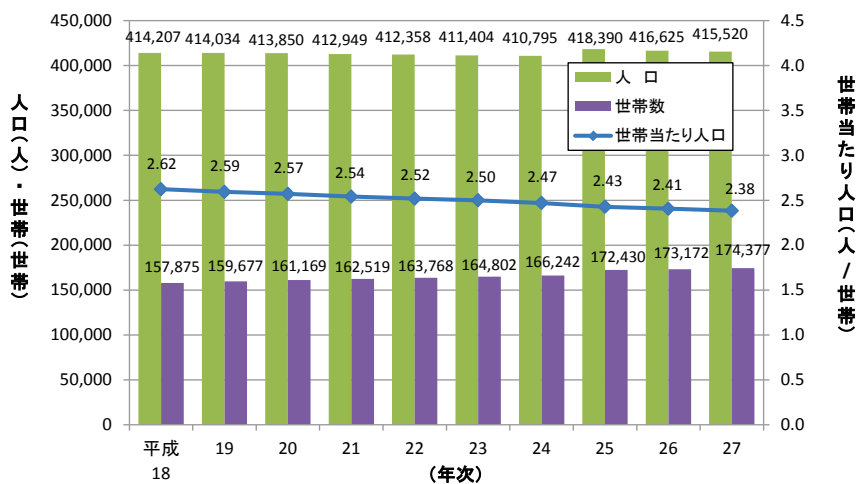
資料 : 気象庁ホームページ



資料：岐阜地方気象台ホームページ

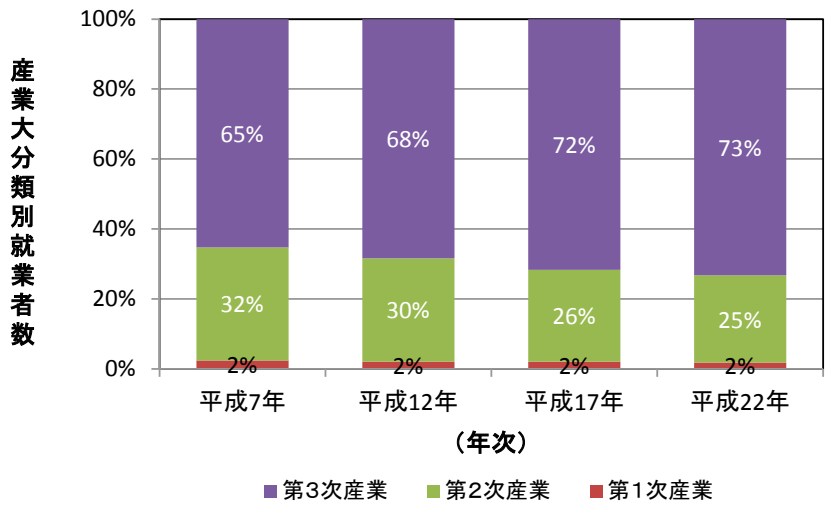
図-11 岐阜市の年平均気温の推移 (1883~2013年)

(2) 人口



資料：岐阜市統計書、各年1月1日現在

図-12 人口と世帯数の推移

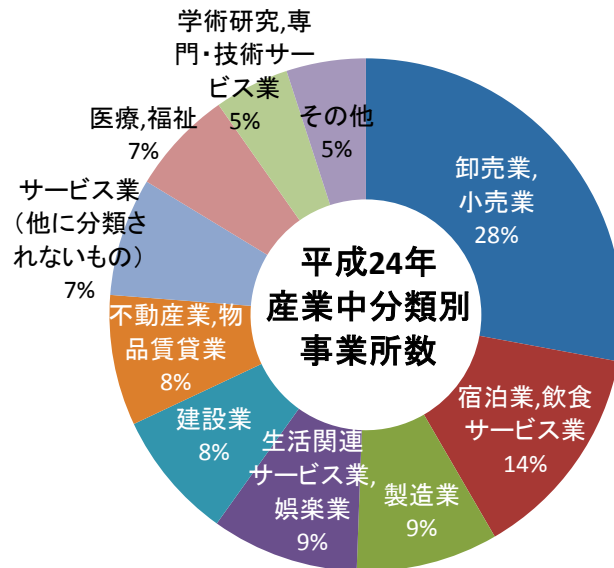


注)1995 (平成 7) 年から 2005 (平成 17) 年までの値は岐阜市の人数と旧柳津町の人数を合計したもので算出。

資料：岐阜市統計書、柳津町統計書 各年 10月1日現在

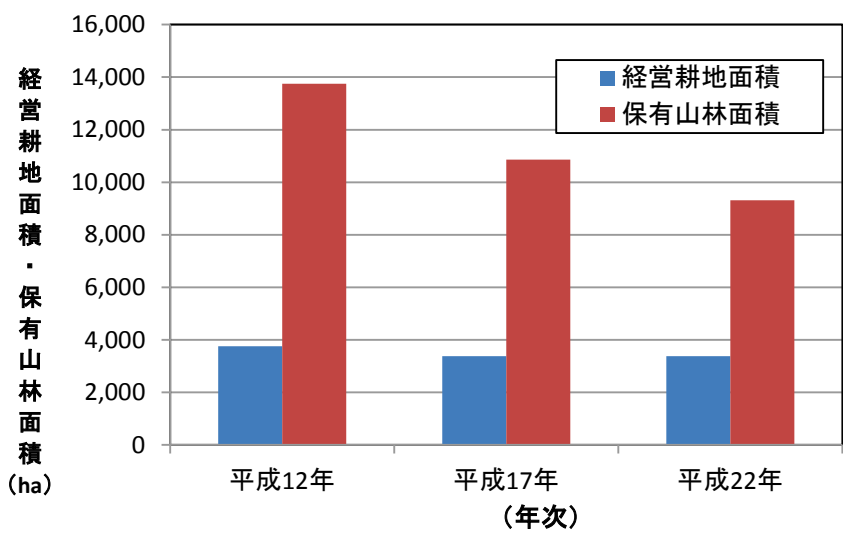
図-13 産業大分類別就業者数の推移

(3) 産業



資料：岐阜市統計書

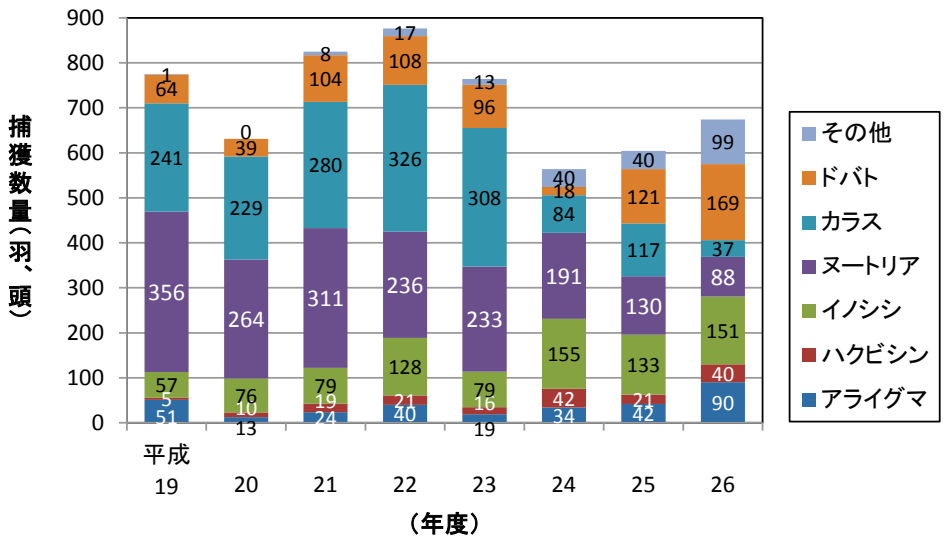
図-14 産業中分類別事業所数



注)2005 (平成 17) 年以前の調査では旧柳津町の数値を含まない。

資料：農林業センサス

図-15 農地面積等の推移

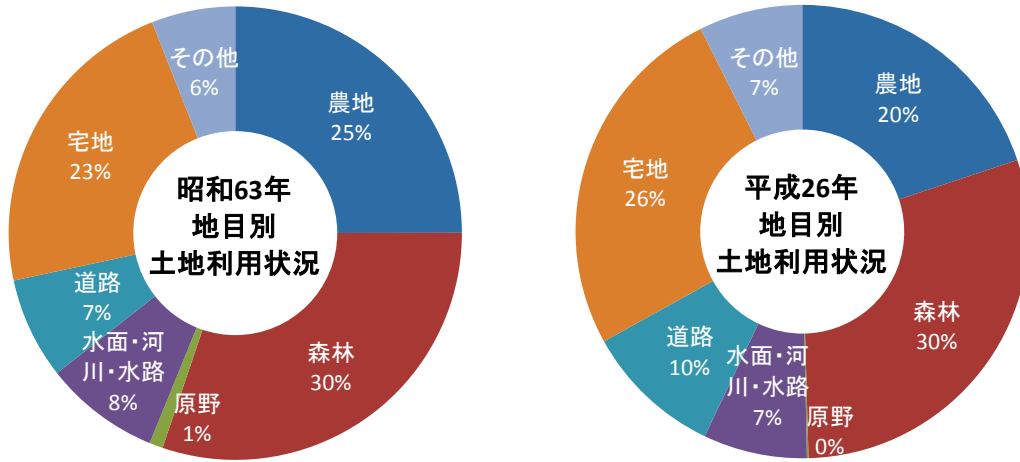


注)「その他」はタヌキ、イタチ、アナグマ、ツキノワグマ、ニホンザル、ニホンジカ。

資料：岐阜市の農林業

図-16 有害鳥獣捕獲数の推移

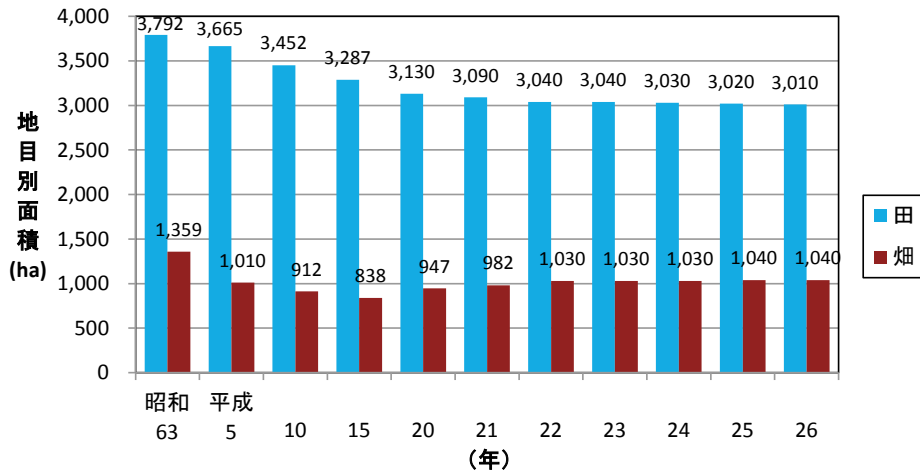
(4) 土地利用



注) 昭和 63 年は、柳津町の値を合算している。

資料：岐阜県統計ライブラリ、岐阜県オープンデータカタログサイト。各年 10 月 1 日現在

図-17 地目別土地利用状況

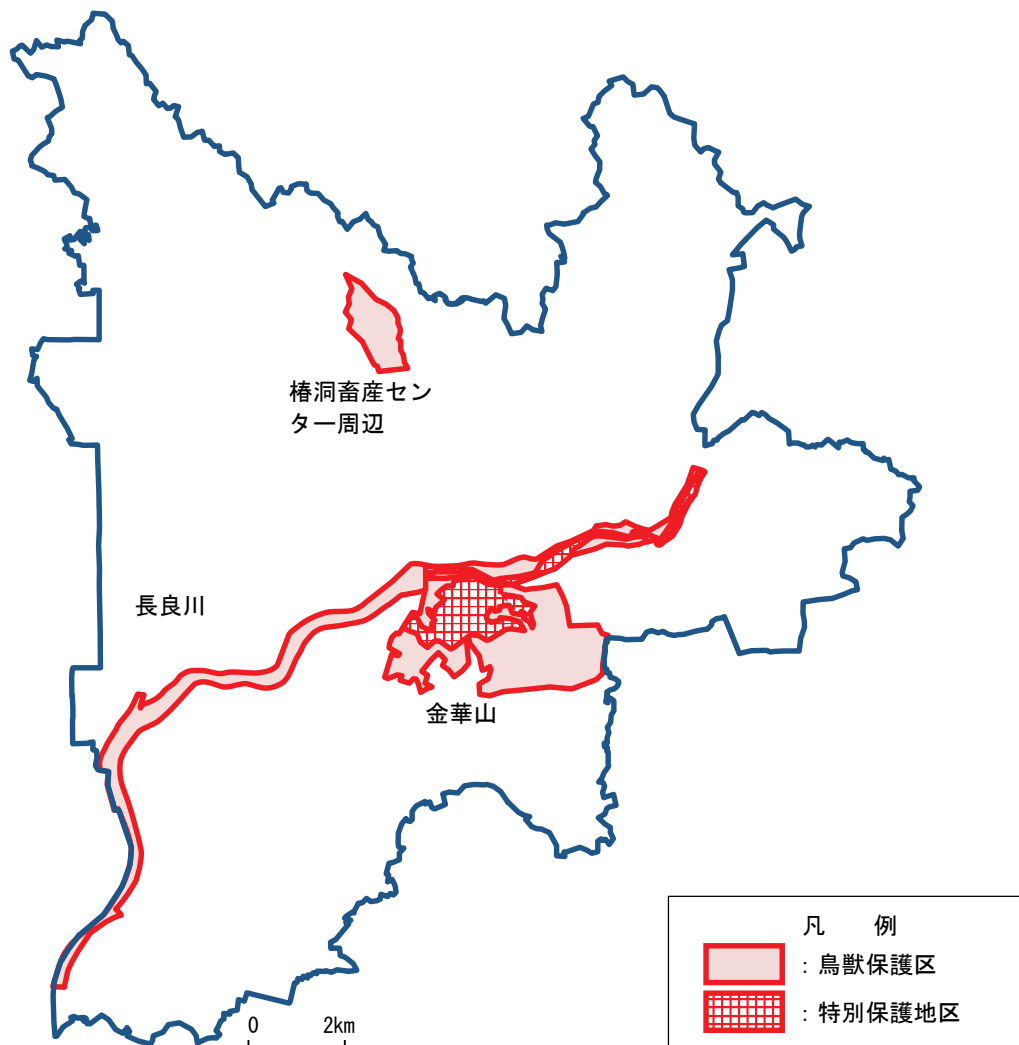


注) 平成 15 年以前は、柳津町の値を合算している。

資料：岐阜県統計ライブラリ、岐阜県オープンデータカタログサイト。各年 10 月 1 日現在

図-18 農地面積の推移

(5) 指定区域など

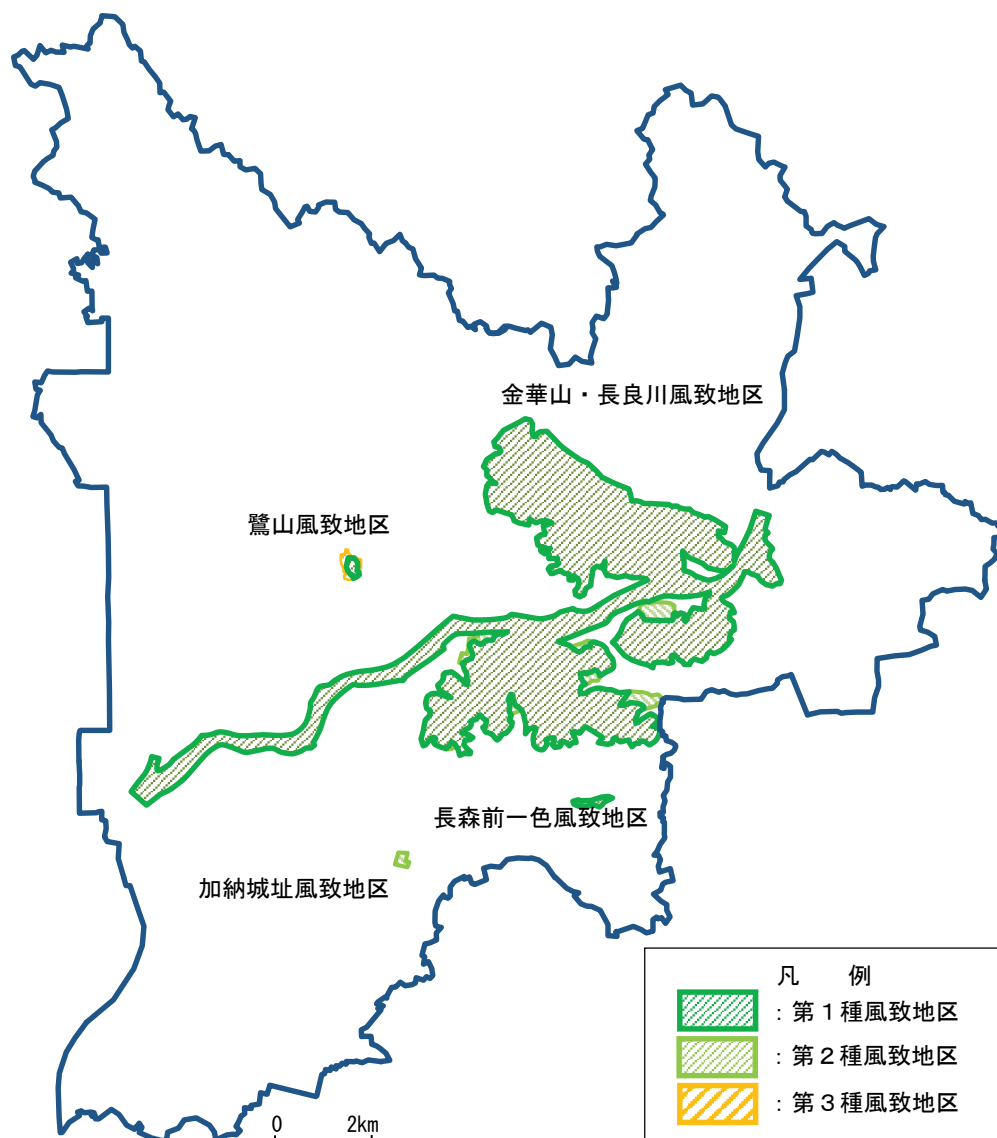


資料：岐阜県ホームページ、岐阜県統合型 GIS（平成 27 年度岐阜県鳥獣保護区等位置図）

図-19 鳥獣保護区と特別保護地区の指定状況



図-20 公園、緑地などの状況

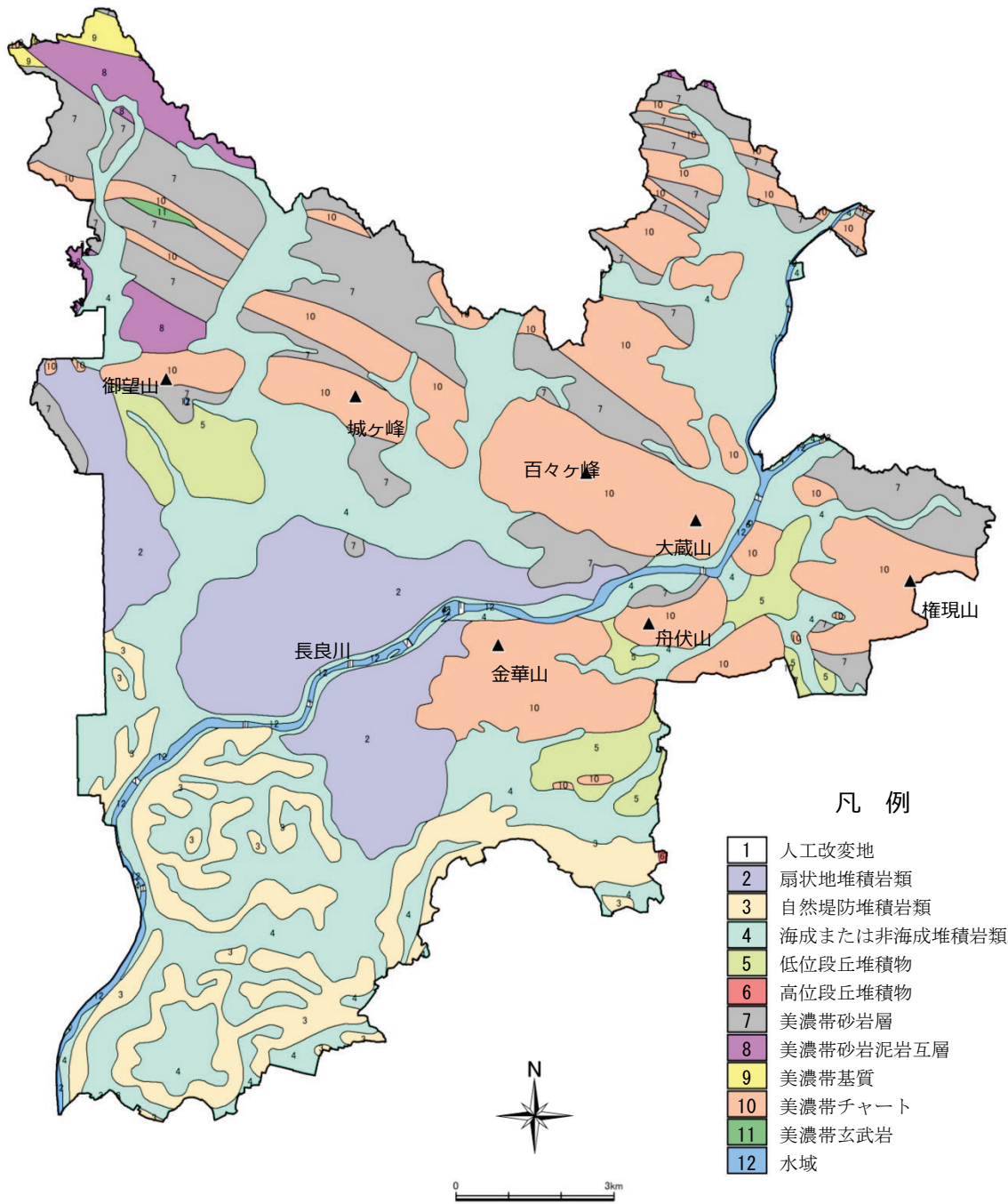


注) 4 地区の合計は約 2,163ha である。

資料 : 岐阜市ホームページ、岐阜県統合型 GIS

図-21 風致地区の指定状況

(6) 地質



資料：産業技術総合研究所地質調査総合センター(編)(2012(平成24))20万分の1日本シームレス地質図データベース(2012(平成24)年7月3日版)。産業技術総合研究所情報公開データベースDB084、産業技術総合研究所地質調査総合センター。

図-22 地質図

(7) ため池

表-5 市内のため池一覧

番号	名称	ワカナ	所在地	貯水量 (m ³)	面積 (m ²)
1	瑞穂池	ミズホウ	栗野西	2,700	2,404
2	西峠池	サイトウゲ	岩崎	1,500	1,249
3	松尾ヶ池	マツオ	畜産センター	6,000	4,795
4	北山池	キヤマ	打越	4,120	1,778
5	西山池	ニヤマ	打越	2,050	1,326
6	大洞池	オホウラ	打越	1,300	1,206
7	鎌磨池	カマキ	城田寺	870	1,190
8	本堂池	ホトウ	城田寺	1,300	2,280
9	不動池	フトウ	松籟団地奥	2,640	4,859
10	松尾池	マツオ	志段見	20,000	7,652
11	古雨池	フルメ	山県岩	3,200	2,362
12	見寺洞池	ケンジボウ	山県岩	1,070	1,034
13	竜朔寺池	リウシュツ	太郎丸	1,050	724
14	念珠池	ネズ	岩井	1,280	178
15	あま池	アマ	加野	7,020	3,064
16	四十八池	シユウハチ	諏訪山	2,920	4,585
17	下池	シモ	諏訪山	2,620	8,244
18	不動寺池	フトウジ	芥見南山	7,800	3,645
19	東洞池	ヒガシボウ	大洞	4,180	707
20	硯石池	スズリシ	大洞	3,600	1,319
21	大門口池	ダイモン	リル芥見	6,688	3,242
22	日輪寺池	ニリンジ	高天原団地下	4,920	2,303
23	古池	フル	岩田東	12,770	4,486
24	新池 (岩田)	シンイ(イタ)	岩田坂	9,000	1,085
25	新池 (岩滝)	シンイ(イタ)	岩滝東	740	1,186
26	広岡池	ヒロカ	岩滝東	3,220	4,020
27	第1 於母ヶ池	ダイモカ	洞	20,810	7,735
28	第2 於母ヶ池	ダイモカ	洞	17,050	7,090
29	佐野ノ池	サノ	雛倉	15,100	8,352
30	田頭池	タノ	雛倉	4,370	1,514
31	奥ノ池 (上段)	オクノ(シヨウダン)	掛洞	1,560	2,938
32	奥ノ池 (下段)	オクノ(ゲダン)	掛洞	3,170	
33	則松池	ノツマツ	則松	6,800	2,726
34	上池 (北)	カミ(キ)	諏訪山	3,740	3,421
35	上池 (南)	カミ(ミ)	諏訪山	3,740	3,421

2 生物多様性プラン策定までの経緯

岐阜市の豊かな自然を守り、次世代へつなげていくためには市民の皆さんに市内の自然環境の現状を正しく知ってもらい、一人ひとりが当事者として考えてもらうことが大切です。

岐阜市では、2009（平成 21）年度より 5 ヶ年をかけて自然環境基礎調査を実施し、約 5,400 種もの多様な生きものを確認しました。その調査結果をもとに絶滅が危惧される動植物と、生態系に影響を及ぼすことが懸念される外来生物について取りまとめた「岐阜市版レッドリスト・ブルーリスト 2015」を公表しました。

そして、目指す岐阜市の生物多様性の姿を示し、自然と私たちの暮らしの良好な関係を維持し、恵みを享受するために「岐阜市生物多様性プラン」を策定することになりました。

これらの事業を実施する中で、「調査や検討の過程を市民の皆さんと共有し、内容を知ってもらい、市民生活に生かしてもらおう」という思いから、以下のような取組を進めてきました。

（1）岐阜市自然環境基礎調査 調査員によるコラムの執筆と新聞紙面への連載

岐阜市自然環境基礎調査に関わった調査員が、調査の過程で明らかになったことや感じたことを多くの皆さんに知ってもらおうと考え、2012（平成 24）年 1 月より、岐阜新聞にコラムとして連載を始めました。その連載は 2015（平成 27）年 5 月まで、165 編にもおよび、2015（平成 27）年 11 月には有志により「岐阜の自然考－ふるさとぎふの多様な生きものたち」として書籍化されました。



2015（平成 27）年 5 月 28 日付
岐阜新聞提供

（2）平成 26 年度 生物多様性シンポジウム

自然環境基礎調査の調査データをもとに、岐阜市の絶滅危惧種や外来種のリストを策定する過程を公開することとし、連続企画「みんなで守る岐阜市の自然 みんなで作るレッド＆ブルーリスト」をテーマに、シンポジウムを 3 回開催しました。

①「ここまで分かった！岐阜市の生きもの 5,300 種～岐阜市自然環境基礎調査報告～」

2014（平成 26）年 7 月 12 日（土）@岐阜大学地域科学部

岐阜市版レッドリスト・ブルーリストを作成するにあたり、より多くの市民のみなさんに岐阜市の自然について知っていただくために開催しました。

- ・カスミサンショウウオ、ニホンイシガメの放流（岐阜大学構内淡水生物園にて）
- ・基調講演「気楽に付き合う生物多様性」
和歌山大学教授 中島敦司氏
- ・岐阜市自然環境基礎調査報告



第 1 回シンポジウムのチラシ

②「今、危機にある岐阜の生きものたち～岐阜市版レッドリスト作成に向けて～」

2014（平成26）年9月20日（土）@岐阜大学地域科学部

岐阜市版レッドリスト・ブルーリストの作成にあたり、市民の皆さんに岐阜市の自然の現状を知ってもらうとともに、シンポジウムの中で作成途中のレッドリスト・ブルーリストを公開することで、より多くの意見を取り入れるために開催しました。

- ・基調講演「身近な自然を守るために～地方版レッドリスト策定に向けて～」

愛知教育大学 名誉教授 芹沢俊介氏

- ・講演「岐阜市のカスミサンショウウオを未来に～絶滅危惧種を守る取り組み～」

世界淡水魚園水族館アクア・トトぎふ 田上正隆氏

- ・『岐阜市自然環境の保全に関する条例』について 岐阜市自然共生部自然環境課

- ・岐阜市の絶滅危惧種と外来種の現状

- 1) 岐阜市版レッドリスト・ブルーリスト 一次選定種発表
- 2) パネルディスカッション



第2回シンポジウムのチラシ

③「岐阜市の絶滅危惧種と外来種」 2014（平成26）年11月23日（日）@岐阜市文化センター

岐阜市まるごと環境フェアの中で、作成途中の岐阜市版レッドリスト・ブルーリストを公開し、市民の皆さんに周知して、より多くの意見を取り入れる目的で開催しました。また同時にレッドリスト・ブルーリストの候補種のパネル展示や、カスミサンショウウオなどの生体展示も行いました。

- ・講演「レッドリスト・ブルーリストとは何か」

岐阜大学地域科学部 准教授 向井貴彦氏（岐阜市版レッドリスト等作成検討委員会 委員）

- ・岐阜市版レッドリスト・ブルーリスト候補種の解説
- ・地域版レッドリスト・ブルーリストにおける今後の展望及びまとめ



第3回シンポジウムのチラシ

(3) 平成27年度 生物多様性シンポジウム

生物多様性地域戦略「岐阜市生物多様性プラン」の策定にあたり、生物多様性についての理解や保全の意義、重要性を市民の皆さんとともに考え進めていくため、2回に渡るシンポジウムを開催しました。

①「みんなで守ろう岐阜市の生物多様性」

2015（平成 27）年 10 月 4 日（日）@岐阜大学地域科学部

生物多様性とは何か？から始まり、身近な生物多様性保全や、市民による自然環境保全の活動が紹介されました。また、岐阜市で行うべき生物多様性保全についての意見交換が行われました。

- ・オープニングトーク 「岐阜市の生物多様性～戦略策定を目指して～」

岐阜市自然環境保全推進委員会 委員長 野村典博氏

- ・基調講演 「身近な水辺の再生に向けて～多自然川づくりと小さな自然再生～」

岐阜大学流域圏科学研究センター 准教授 原田守啓氏

- ・事例報告 「岐阜市内の生物多様性保全活動」

○達目洞の保全活動

達目洞自然の会 事務局長 加納一郎氏

○金華山の保全活動

金華山サポーターズ 事務局長 野尻智周氏

- ・トークセッション

「100 年後の岐阜市の生物多様性～戦略策定への期待～」



第 1 回シンポジウムのチラシ

②「みんながつなぐ岐阜市の生物多様性」

2015（平成 27）年 11 月 21 日（土）@みんなの森 ぎふメディアコスモス

岐阜市まるごと環境フェアの中で、岐阜市の生物多様性地域戦略をどんな内容にするべきか、また、今後の生物多様性の保全や人の暮らしと生きものの関係などについて、市民の皆さんとともに考えました。

- ・基調講演「生物多様性地域戦略のつかい方」

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 講師 三橋弘宗氏

- ・講演「僕たちに境界線ってないんだよ、岐阜市の川魚たち～川漁師と歩む未来への挑戦～」

結の舟（岐阜清流オフィス）代表 平工顕太郎氏

- ・講演「森・川・海はつながっている ～郡上の森から考えよう～」

有限会社大原林産 代表取締役 小森胤樹氏

- ・事例報告「守れ！ふるさとのカスミサンショウウオ」

岐阜高等学校 自然科学部生物班

- ・事例報告「カワニナを通して考える地域の生態系」

岐山高等学校 生物部

- ・トークセッション「みんながつなぐ岐阜市の生物多様性」



第 2 回シンポジウムのチラシ

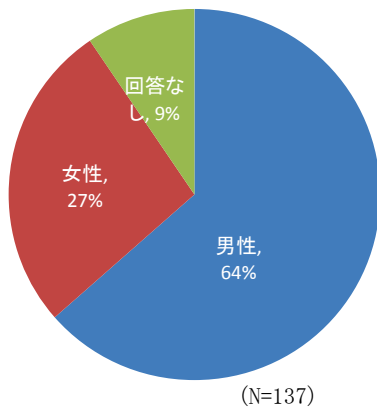
3 市民意識調査

2015（平成27）年に2回に渡って開催した生物多様性シンポジウムでは、来場者を対象に「生物多様性プラン」に関するアンケート調査を実施し、延べ137人から回答をいただきました。

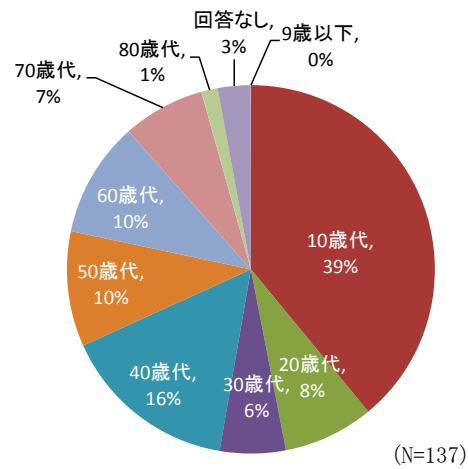
(1) 回答者の属性

回答者は、高校生を中心とする10歳代が最も多く、若い世代の関心の高さがうかがえます。

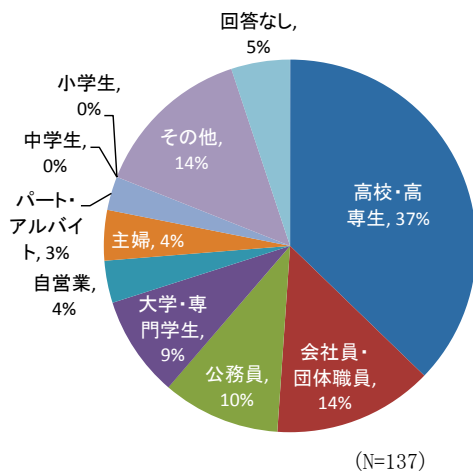
【性別】



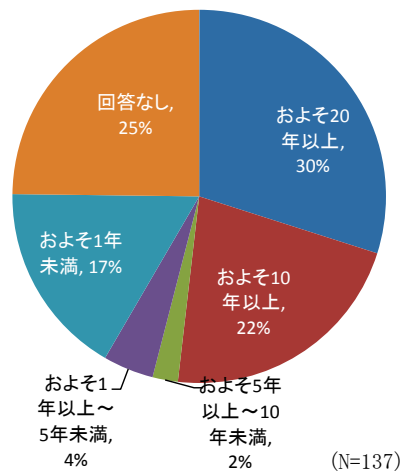
【年齢】



【職業】



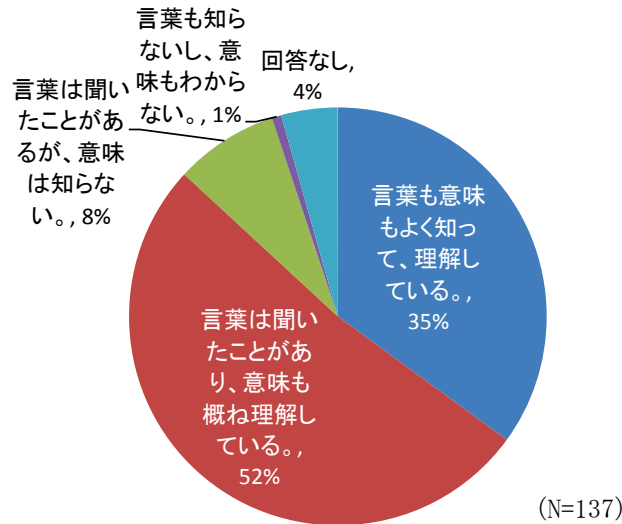
【居住年数】



(2) 生物多様性プランに関して

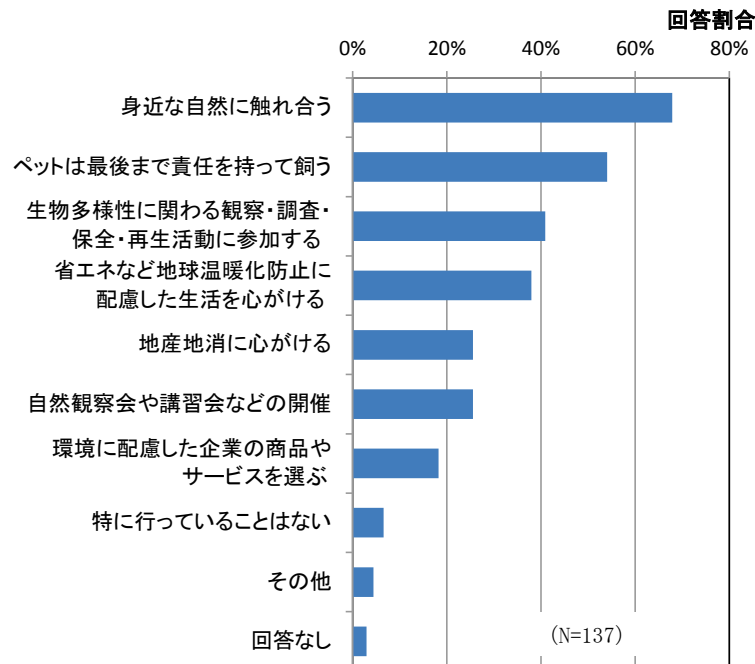
質問：「生物多様性」という言葉とその意味を知っていますか。

「生物多様性」の意味を理解している（「概ね理解している」を含む）と回答した方が 87% を占めており、生物多様性の意味を理解した上で、意欲的にシンポジウムに参加した方が多いことがうかがえます。



質問：生物多様性を守るための取組として、あなた自身が現在、行っていることは何ですか。
(複数回答)

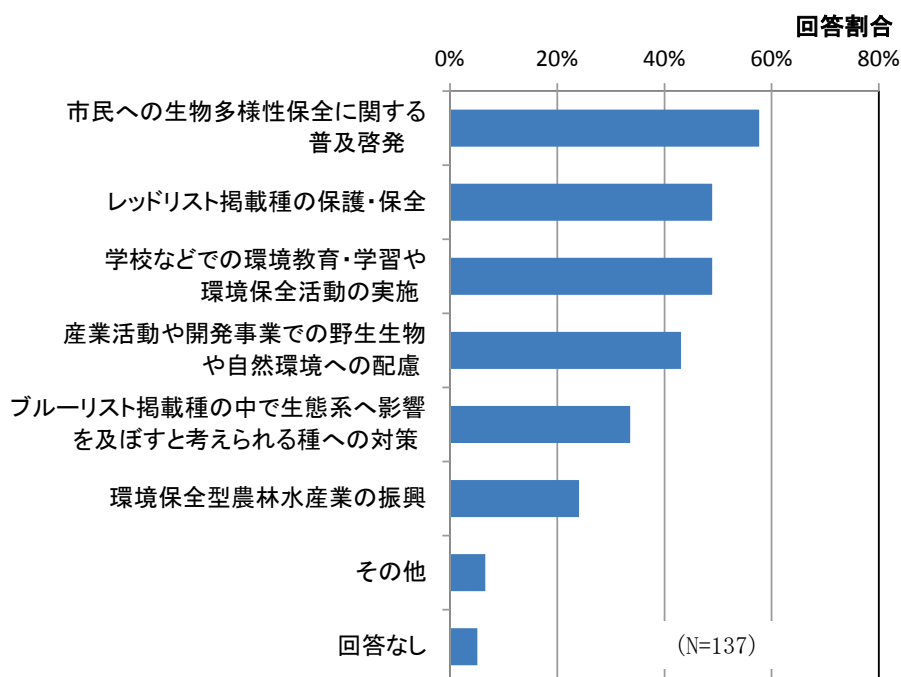
「身近な自然に触れ合う」、「ペットは最後まで責任を持って飼う」は 50%以上の方が回答しています。回答割合が低かったのは「地産地消に心がける」、「自然観察会や講習会などの開催」、「環境に配慮した企業の商品やサービスを選ぶ」で、30%未満となり、取組につながる活動への参加促進や、情報の提供が必要と考えられます。



質問：生物多様性の保全に対して、重点的に取り組むべき内容はなんだと思われますか。

(複数回答)

回答割合が高いのは、「市民への生物多様性保全に関する普及啓発」、「レッドリスト掲載種の保護・保全」、「学校などでの環境教育・学習や環境保全活動の実施」などとなっています。最も回答割合が低いのは、「環境保全型農林水産業の振興」です。市民の理解を深めて市全体で取り組みたい、という市民の方々の思いがうかがえます。



4 岐阜市自然環境の保全に関する条例

平成 15 年 3 月 31 日

条例第 20 号

第 1 章 総則	第 1 条 目的、第 2 条 用語の定義、第 3 条 市の責務、第 4 条 事業者の責務、第 5 条 市民の責務、第 6 条 国、県等への要請
第 2 章 自然環境の保全	第 7 条 自然環境保全地区の指定、第 8 条 貴重野生動植物種の指定、第 9 条 捕獲等の禁止、第 10 条 許可の取消し、第 11 条 移入種の放逐等の禁止、第 12 条 特別保全地区における行為の制限、第 13 条 許可の取消し、第 14 条 特別保全地区の指定等に伴う経過措置、第 15 条 共生地区における行為の届出、第 16 条 行為の禁止命令等、第 17 条 中止命令等
第 3 章 自然環境の創造	第 18 条 自然とのふれあいの場の確保、第 19 条 緑化の推進、第 20 条 市民及び事業者の緑化の役割
第 4 章 自然環境保全活動団体及び自然環境保護監視員	第 21 条 自然環境保全活動団体の承認、第 22 条 自然環境保全活動団体の意見の尊重、第 23 条 助言及び指導、第 24 条 自然環境保護監視員の設置
第 5 章 雑則	第 25 条 自然環境保全地区以外の地区における行為に対する助言及び指導、第 26 条 土地の買取り、第 27 条 報告、検査等、第 28 条 実地調査、第 29 条 損失の補償、第 30 条 委任
第 6 章 罰則	第 31-33 条 罰則、第 34 条 両罰規定
附則	—

(1) 貴重野生動植物種

条例に基づき指定した貴重野生動植物種を以下に示します。

① ヒメコウホネ（スイレン科）

〈レッドデータブックカテゴリー〉

環境省－絶滅危惧 II 類(VU)

岐阜県－絶滅危惧 I 類

岐阜市－絶滅危惧 I 類

沈水葉と浮葉を持つ多年草で、5～10 月頃に黄色い花が水面から突き出て咲きます。

湧水を水源に持つ丘陵山間部の池沼や農業用水路などに生育します。

本種の生育環境である丘陵地の池沼や水路などは、人間の生産活動の活発な場所でもあり、改変や改修などにより生育地が減少しています。



② カスミサンショウウオ（サンショウウオ科）

〈レッドデータブックカテゴリー〉

環境省－絶滅危惧 II 類(VU)

岐阜県－絶滅危惧 I 類

岐阜市－絶滅危惧 I 類

全長 10cm 程度の小型のサンショウウオで、体は褐色で



黒褐色斑が密にあり、尾の上下の縁に黄条があることが多いのが特徴です。成体は低山や丘陵地の落葉広葉樹林などに生息し、山間の水田脇の水溜りや湿地などの止水域において産卵します。

カスミサンショウウオの生息に適した、落葉広葉樹林と湿地などの止水域が隣接した環境が減少しているため生息域および生息数が減少しています。また、岐阜市の個体群は西日本に生息するカスミサンショウウオの分布の境界にあたり、学術上貴重なものです。

③ホトケドジョウ（ドジョウ科）

＜レッドデータブックカテゴリー＞

環境省－絶滅危惧 I B類(EN)

岐阜県－準絶滅危惧

岐阜市－準絶滅危惧



大型の個体では全長 8cm を超え、体型は円筒形で、4 対 8 本の髭があります。体色は地域差や個体差がありますが、茶褐色または赤褐色で体側には黒点が散在しています。

湧水を水源に持つ細流や用排水路、池の砂礫底または泥底に生息し、底生の小動物を捕食します。

水田の圃場整備、湧水地の埋め立て、水質汚濁などにより生息環境が悪化し、生息域および生息数が減少しています。

(2) 自然環境保全活動団体

条例に基づき承認した自然環境保全活動団体を以下に示します。

自然環境保全活動団体
達目洞自然の会
十時会
金華山サポーターズ
ボランティア「風と土の会」
特定非営利活動法人 ぎふし森守クラブ
特定非営利活動法人 長良川環境レンジャー協会
日本野鳥の会 岐阜
特定非営利活動法人 森と水辺の技術研究会
特定非営利活動法人 エヌエスネット
特定非営利活動法人 ふれあいの森自然学校
大洞の里山つくり会

5 里地里山

環境省では、さまざまな命を育む豊かな里地里山を、次世代に残していくべき自然環境の一つであると位置づけ、2015（平成 27）年 12 月に「生物多様性保全上重要な里地里山」を全国で 500 ヶ所選定しました。岐阜市内の選定地を以下に示します。

No.	選定地の名称	選定基準			選定理由
		1	2	3	
21-1	達目洞ヒメコウホネ自生地湿地	○	○	-	金華山東山麓に位置し、金華山国有林を水源とする湿地環境が残る、水生植物のヒメコウホネ（東海型）の自生地が対象である。 無農薬による人力の稲作活動の実践や昔ながらの木材と竹材等を使った水路管理などによる湿地環境の保全が行われており、ヒメコウホネやカキツバタなどの希少植物をはじめ、ニホンアカガエルやメダカなど里地里山に特徴的な種の生息が確認されている。
21-2	大洞すずろしの里	○	○	-	市の東端部に位置し、硯石池と周辺雑木林、湿地、ため池等を含む丘陵地であり、地域住民の身近な里山として位置づけられている。 市街地に位置しながら、丘陵地に隣接する農地、明るい里山林を含むモザイク状の土地利用が維持されており、ノスリやトノサマガエル、シュンランなど里地里山に特徴的な動植物も生息・生育している。

注) 選定基準は次の通り。

基準 1：多様で優れた二次的自然環境を有する

基準 2：里地里山に特有で多様な野生動植物が生息・生育する

基準 3：生態系ネットワークの形成に寄与する

資料：環境省ホームページ



田植え体験（達目洞）



里山の保全活動（大洞）

6 愛知目標

生物多様性条約は、(1)生物多様性の保全、(2)生物多様性の構成要素の持続可能な利用、(3)遺伝資源の利用から生ずる利益の公正かつ衡平な配分、の達成を目指しています。

2010(平成22)年に愛知県名古屋市で開催された第10回締約国会議(COP10)では、2011(平成23)年から2020(平成32)年の戦略計画が採択されました。2020(平成32)年までに目標を達成するために示された20の個別目標が、愛知目標と呼ばれています。

2020(平成32)年までの目標	
回復力があり、また必要なサービスを引き続き提供できる生態系を確保するため、生物多様性の損失を止めるための効果的かつ緊急の行動を実施する	
20の個別目標(愛知目標)	
目標1	人々が生物多様性の価値と行動を認識する
目標2	生物多様性の価値が国と地方の計画などに統合され、適切な場合に国家勘定、報告制度に組み込まれる
目標3	生物多様性に有害な補助金を含む奨励措置が廃止、又は改革され、正の奨励措置が策定・適用される
目標4	すべての関係者が持続可能な生産・消費のための計画を実施する
目標5	森林を含む自然生息地の損失が少なくとも半減、可能な場合にはゼロに近づき、劣化・分断が顕著に減少する
目標6	水産資源が持続的に漁獲される
目標7	農業・養殖業・林業が持続可能に管理される
目標8	汚染が有害でない水準まで抑えられる
目標9	侵略的外来種が制御され、根絶される
目標10	サンゴ礁等気候変動や海洋酸性化に影響を受ける脆弱な生態系への悪影響を最小化する
目標11	陸域の17%、海域の10%が保護地域等により保全される
目標12	絶滅危惧種の絶滅・減少が防止される
目標13	作物・家畜の遺伝子の多様性が維持され、損失が最小化される
目標14	自然の恵みが提供され、回復・保全される
目標15	劣化した生態系の少なくとも15%以上の回復を通じ気候変動の緩和と適応に貢献する
目標16	ABSに関する名古屋議定書が施行、運用される
目標17	締約国が効果的で参加型の国家戦略を策定し、実施する
目標18	伝統的知識が尊重され、主流化される
目標19	生物多様性に関連する知識・科学技術が改善される
目標20	戦略計画の効果的な実施のための資金資源が現在のレベルから顕著に増加する

7 コラム執筆者

ページ	コラムタイトル	執筆者
5	生物多様性とは	岐阜市自然環境保全推進委員会委員長 野村典博
10	里山でまちの活性化	岐阜市自然環境保全推進委員会委員 肥後睦輝
11	岐阜市で注目される昆虫2種 —コクロオバボタルとベーツヒラ タカミキリー—	岐阜市自然環境保全推進委員会委員 野平照雄
18	いろいろな森	岐阜市自然環境保全推進委員会委員 伊藤栄一
20	ヒメコウホネの生きる達目洞	岐阜市自然環境保全推進委員会委員 加納一郎
21	ケリ—農耕地に適応した鳥—	岐阜市自然環境保全推進委員会委員 大塚之稔
24	岐阜市内に生息する二枚貝	岐阜市自然環境保全推進委員会委員 川瀬基弘
25	水辺エコトーン（水陸移行帯）の保 全と再生	岐阜市自然環境保全推進委員会委員 高木雅紀
28	市民活動と行政、企業との協働	岐阜市自然環境保全推進委員会委員 野尻智周
30	目指すべき将来の岐阜市の姿の決 定まで	岐阜市自然環境課
34	岐阜市子ども環境宣言 2015	岐阜市自然環境課
38	日本原産でも「外来種」— 国内外 来種問題	岐阜市自然環境保全推進委員会委員 向井貴彦
39	国の新しい取組「外来種被害防止行 動計画」と「生態系被害防止外来種 リスト」	岐阜市自然環境保全推進委員会委員 向井貴彦
41	溺れ死ぬカエル	岐阜市自然環境基礎調査魚類副部長 寺町茂
42	「小さな自然再生」とは	岐阜市自然環境保全推進委員会委員 原田守啓
45	緑を増やす	岐阜市自然環境保全推進委員会委員 伊藤栄一
49	日常の暮らしと生物多様性のつな がり	岐阜市自然環境課
49	伝統工芸と生物多様性	岐阜市自然環境課

8 岐阜市自然環境保全推進委員会

【岐阜市自然環境保全推進委員会委員名簿】

委員	氏名	所属と専門分野
委員長	野村典博	NPO 法人森と水辺の技術研究会 理事長 (環境保全活動、環境教育)
副委員長	田中俊弘	岐阜生物多様性研究会 代表 元環境審議会会長 (自然環境全般)
委員	伊藤栄一	NPO 法人森のなりわい研究所 代表理事・所長 (景観・緑化・環境教育)
	大塚之稔	日本野鳥の会岐阜 代表 (鳥類)
	梶浦敬一	一般財団法人自然学総合研究所 客員研究員 (哺乳類)
	加納一郎	達目洞自然の会 事務局長 (環境保全活動・環境教育)
	川瀬基弘	愛知みずほ大学人間科学部 講師 (貝類)
	高木雅紀	岐阜県立岐阜高等学校 教諭 (両生類・爬虫類)
	野尻智周	金華山サポーターズ 事務局長 (環境保全活動・環境教育)
	野平照雄	一般財団法人自然学総合研究所 客員研究員 (昆虫類)
	原田守啓	岐阜大学流域圏科学研究センター 准教授 (河川工学)
	肥後睦輝	岐阜大学地域科学部 教授 (植物)
	向井貴彦	岐阜大学地域科学部 准教授 (魚類・甲殻類(十脚類))

(敬称略)

【会議の議題】

回	開催日・開催場所	内容
第1回	2015(平成27)年6月29日(月) 岐阜市役所西別館2階 研修室	委員長及び副委員長の選出について (1) 生物多様性地域戦略について (2) 策定スケジュールについて
第2回	2015(平成27)年7月21日(火) 岐阜市消防本部6階 大会議室	諮問 生物多様性地域戦略の策定について (1) 岐阜市生物多様性プラン構成案について (2) 平成27年度第1回生物多様性シンポジウムについて
第3回	2015(平成27)年12月17日(木) 岐阜市役所本庁舎低層部4階 第1委員会室	(1) 岐阜市生物多様性プラン(素案)について (2) 平成27年度生物多様性シンポジウムについて
第4回	2016(平成28)年1月21日(木) 岐阜市役所本庁舎低層部4階 第1委員会室	(1) 岐阜市生物多様性プラン(素案)について (2) 岐阜市生物多様性プラン(素案)概要版について (3) パブリックコメントの実施について
第5回	2016(平成28)年3月10日(木) 岐阜市役所西別館3階 会議室	(1) パブリックコメントの実施結果について (2) 岐阜市生物多様性プランについて(答申のとりまとめ) (3) 岐阜市生物多様性プラン概要版(案)について



諮問（第2回）



会議の様子



答申（平成28年3月24日）

岐阜市自自第 154 号
平成 27 年 7 月 21 日

岐阜市自然環境保全推進委員会
委員長 野村 典博 様

岐阜市長 細江 茂光 印

生物多様性地域戦略の策定について（諮問）

生物多様性地域戦略の策定にあたり、下記のとおり貴委員会の意見を求めます。

記

1 諮問事項

生物多様性地域戦略の策定について

2 諮問理由

本市は、平成 25 年度に改定した岐阜市環境基本計画（以下、「基本計画」という）に基づき、「自然と共生・共存を図り、豊かな自然とふれあえるまち」を目指して、自然共生社会を推進することとしております。

そして、基本計画において、地域資源を持続的に利活用するため、地域の固有性を踏まえた生物の多様性の保全及び持続可能な利用に関する基本的な計画として、生物多様性地域戦略の策定を重点施策の一つとして掲げております。

そのため、平成 26 年度には、市内に生息・生育する動植物の状況を把握するために実施した自然環境基礎調査の結果を公表し、さらにその結果を基に、市内の絶滅が危惧される動植物、及び外来生物についてまとめた「岐阜市版レッドリスト・ブルーリスト 2015」を作成し、本市の自然環境の現状の把握に努めてまいりました。

つきましては、こうした状況を踏まえ、本市の今後の生物多様性保全の目指すべき方向を定め、着実に事業を推進していくために必要な生物多様性地域戦略の策定にあたり、貴委員会の意見を求めます。

岐 自 委 第 1 号
平成 28 年 3 月 24 日

岐阜市長 細江 茂光 様

岐阜市自然環境保全推進委員会
委員長 野村 典博

生物多様性地域戦略の策定について（答申）

平成 27 年 7 月 21 日付け岐阜市自自第 154 号により本委員会に諮問のありました「生物多様性地域戦略の策定」について、下記のとおり答申します。

記

本委員会は、岐阜市の今後の生物多様性保全の目指すべき方向を定め、着実に事業を推進していくため、慎重に議論を行い、別添「岐阜市生物多様性プラン」のとおり審議結果をとりまとめました。

調査・審議にあたっては、平成 26 年度に公表した自然環境基礎調査の結果、さらにその結果を基に作成した「岐阜市版レッドリスト・ブルーリスト 2015」、また、岐阜市が開催した「生物多様性シンポジウム」での市民意見等を参考に議論を行いました。

その結果、目指すべき将来の岐阜市の姿を「多様な生きものと“あたりまえ”に暮らすまち」とし、その姿を実現するために 3 つの基本方針を定めました。

今後は、目指すべき将来の岐阜市の姿を実現するため、これらの基本方針を踏まえとりまとめた 8 つの取組を着実に推進する必要があると考えます。

9 庁内外部局による検討

【庁内調整会議】

部 名	課 名
商工観光部	商工観光政策課
	産業雇用課
	観光コンベンション課
	鵜飼観覧船事務所
農林部	農林政策課
	農林園芸課
	農地整備課
自然共生部	自然共生政策課
	地球環境課
	自然環境課（事務局）
まちづくり推進部	まちづくり景観課
都市建設部	都市計画課
	公園整備課
基盤整備部	基盤整備政策課
	道路建設課
	河川課
市民参画部	市民活動交流センター
教育委員会	学校指導課
	学校保健課
	社会教育課

注) 課名等は平成 28 年 3 月 31 日現在。

【国・県関係各課】

国土交通省 木曽川上流河川事務所 河川環境課
林野庁 中部森林管理局 岐阜森林管理署 岐阜事務所
岐阜県 岐阜土木事務所 河川砂防課
岐阜県 環境生活部 自然環境保全課

注) 課名等は平成 28 年 3 月 31 日現在。